

令和4年10月11日

保護者様

大分大学教育学部附属中学校
校長 御手洗 宏昭

令和5年度からの制服について

清秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に対し、ご協力とご支援を賜りましてお礼を申し上げます。

また、制服についてのアンケートを実施した折には貴重なご意見を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

さて、令和4年2月より四校園制服検討委員会及び校内制服検討委員会、学級討議やPTA代表の方との意見交換等で制服の検討を重ね、令和5年度からの制服の規定を下記のように定めましたのでお知らせいたします。

なお、「令和5年度からの制服について」の資料及び、これまでの制服検討の流れにつきましては校内制服検討委員会の資料を含め、本校HPに掲載しております。ご一読いただき検討内容や学校としての方針についてご理解いただきますようお願いいたします。

記



本校HPはこちらから

【令和5年度からの制服について】

- 以下に定める制服を上下の組み合わせを考え着用する。
- 冬服は上を詰襟黒、セーラー紺から選択する。下はスラックス黒、スカート紺（キュロットタイプを含む）、スラックス紺から選択する。（下については合服、夏服も同様）
- 合服は上を学校イニシャル（Fマーク）のある白色長袖のボタンダウンシャツ、白色長袖の立折襟シャツ、セーラー白長袖から選択する。
- 夏服は上を学校イニシャル（Fマーク）のある白色半袖の開襟シャツ、白色半袖の立折襟シャツ、セーラー白半袖から選択する。
- スラックスは、丈をくるぶしがかくれる程度の長さとし、ベルトを着用する。スカート（キュロット）は、丈をひざがかくれる程度の長さとする。

【学校イニシャル（Fマーク）について】

夏服及び合服の白色シャツに刺繍している学校イニシャルについて検討をいたしました。

全校生徒の意見は「必要約4割」「選択制約4.5割」「不要1.5割」と意見が分かれていましたが、詳細を見ると、学年が上がるにつれ「必要」の割合が増加すること、「選択制」「不要」と答えた生徒の中にも「必要」と考える生徒がいることが分かりました。

また、四校園制服検討委員会におきましても、四校園で統一したイニシャルについて検討していくこととなりました。

以上により、学校イニシャルについては継続していくことといたしました。

連絡先
大分大学教育学部附属中学校
教頭 本田(097-543-6731)